

平成28年度事業報告書

平成28年 4月 1日から平成29年 3月31日まで

特定非営利活動法人 文化財調査保存協会

1 事業の成果

設立11期目を迎えて、28年度は、大分県のNPO連携推進事業（提案公募型事業）で実施した、「文化財・歴史・景観を活かしたカルチャーツーリズム推進事業」の第2期と云うことで、これまで実施してきた事業活動を発展させるとともに、これまでの取り組みの中から新たな事業に活動の枠を拡大しました。

これまでの「ふるさと伝統文化協議会」「大友氏顕彰会」との支援活動も取り組みを継続しました。ふるさと伝統文化協議会主催の春の恒例イベント「大分っ子伝統文化祭in府内城」も共催という形で今年も協働開催致しました。

25年度来の会員でもあり、子ども神楽等での協働活動にも参加しております「鷹匠・石橋美里さん親子」の協力で「環境の保全を図る活動」として大分市と「中心市街地に於ける害鳥の排除事業」に取り組みました。マスコミにも大きく取り上げられ、継続した活動を約束されました。またこの成果をうけて、田ノ浦地区の「サルによる農業被害」にも挑戦いたしました。

また、2018年には「国民文化祭・障がい者芸術文化祭」、2019年には「ラグビーWカップ」の開催、更には2020年には「東京オリンピック」と大分県を訪れる多くの方々や観光客にアピールする取り組みは、10年来私共が取り組んで来ました「カルチャーツーリズム」の活動が大きく貢献するものと確信しております。県の観光のテーマにも「カルチャーツーリズムの展開」が取り上げられました。これまでの取り組みが大きく花開き、結実してくれるものと確信し、期待しています。特に「NPO法人大友顕彰会」と目的を同じくする「大分の賑わいづくり」について、協働活動を開始しました「大分にぎわし隊」の活動が今後この中核になると考えています。

更に、理事長が「検討委員会」の委員の任命を受け、取り組んだ「大分城址公園の整備・活用」も提案書の作成も終え、もう一歩進んだ課題の動きが来期より始まります。団体会員の皆さんと協働して大分市の計画のお手伝いを継続して参ります。

また、宗教法人「来迎寺」様のご好意により7年前に開設しました「NPOコミュニティ笑心広庭」も各団体との協議、協働活動の場として活用しております。来年度に向けては、新たに国東地区で「七島藺」の普及活動に取り組んでおります団体との協働活動を準備しております。（「七島藺」を豊後に持ち帰り、普及させた橋本五郎左衛門・八右衛門兄弟の「橋本家」の墓標が来迎寺の境内に在る。）

然しながら、初期の目的であります、文化財事業に従事する個人ならびに団体を対象とした能力開発及び啓蒙活動を目的とした講習会・指導等は調査現場の極端な減少、更に行政の発注形態の変更に伴い実施することができませんでした。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名 (定款に記載した事業)	具体的な事業の内容	(A) 当該事業の実 施日時、場所 (B) 従事者の人数	(D) 受益対象 者の範囲 (E) 人数	事業費の金額 (単位:千円)
文化財の啓発及び 振興事業 (他の団体の運営又は活動 に関する助言又は支援の 活動)	伝統文化の継承・啓蒙事業 (ふるさと伝統文化協議会との協 働活動) (「大分っ子伝統文化祭in府内城」開催)	3月26, 27日 8名	14団体 280名	35.
	文化財の啓発及び振興事業 (大友氏顕彰会・ふるさと伝統文化 協議会との協働活動) (大分にぎわし隊の設立支援)	7月14日 他3回 9名	11団体 43名	47.
まちづくりの推進を 図る事業 (情報化社会の発展を図る 活動)	伝統文化を活かした賑わい創 出事業 (大分にぎわし隊の協働活動) ・AR・VRによる観光案内 ・タクシー乗務員のガイド研修 ・大学との産学官協働の仕組み 構築	4月25日 他1回 7名	16団体 43名	42.

第 1 1 期

決 算 書

平 成 2 8 年 度

自 平成28年 4 月 1 日

至 平成29年 3 月31日

特定非営利活動法人 文化財調査保存協会

(法第28条第1項「前事業年度の計算書類(活動計算書)」)

平成28年度 活動計算書

平成28年4月 1日から 平成29年 3月31日まで

特定非営利活動法人 文化財調査保存協会

(単位:円)

科 目	金 額		
I 経常収益			
1 受取会費			
正会員受取会費	180,000.		
賛助会員受取会費	360,000.	540,000.	
2 事業収益			
協賛・広告費	122,000.	122,000.	
3 その他収益	0.		
経常収益計		662,000.	662,000.
II 経常費用			
1 事業費			
(1) 人件費			
給与手当	0.		
人件費計	0.		
(2) その他経費			
謝金・旅費交通費	98,000.		
事務・通信・消耗品費	26,500.		
その他経費計	124,500.	124,500.	
事業費計			124,500.
2 管理費			
(1) 人件費	0.		
人件費計	0.		
(2) その他経費			
賃借料	240,000.		
水道光熱費	56,383.		
旅費交通費	78,425.		
通信費	127,647.		
消耗・雑費	28,815.		
その他経費計	531,270.	531,270.	
管理費計			531,270.
経常費用計			655,770.
当期経常増減額		0.	6,230.
III 経常外収益		0.	0.
IV 経常外費用			0.
税引前当期正味財産増減額			6,230.
法人税・住民税及び事業税			0.
当期正味財産増減額			6,230.
前期繰越正味財産額			260,051.
次期繰越正味財産額			266,281.

(法第28条第1項「前事業年度の計算書類(貸借対照表)」)

平成28年度 貸借対照表

平成29年 3月31日現在

特定非営利活動法人 文化財調査保存協会

(単位:円)

科 目	金 額		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金 現金手許有高	778.		
普通預金 大分銀行中央市場支店	5,452.		
流動資産合計	6,230.		
		6,230.	
2 固定資産			
(1) 有形固定資産			
工具器具備品	260,051.		
有形固定資産計	260,051.		
(2) 無形固定資産			
無形固定資産計	0.		
固定資産合計	0.		
資産合計		266,281.	
II 負債の部			
1 流動負債			
流動負債合計	0.		
2 固定負債			
固定負債合計	0.		
負債合計		0.	
III 正味財産の部			
前期繰越正味財産		260,051.	
当期正味財産増加額		6,230.	
正味財産合計		266,281.	
負債及び正味財産合計			266,281.

(法第28条第1項「前事業年度の財産目録」)

平成28年度 財産目録

平成29年 3月31日現在

特定非営利活動法人 文化財調査保存協会

(単位:円)

科 目	金 額	
I 資産の部		
1 流動資産		
現金預金		
現金 現金手許有高	778.	
普通預金 大分銀行中央市場支店	5,452.	
流動資産合計		6,230.
2 固定資産		
(1) 有形固定資産		
工具器具備品	260,051.	
有形固定資産合計	260,051.	
(2) 無形固定資産		
無形固定資産合計	0.	
固定資産合計		260,051.
資産合計		266,281.
II 負債の部		
1 流動負債		
流動負債合計	0.	0.
2 固定負債		
固定負債合計	0.	
負債合計		0.
正味財産		266,281.